

令和２年３月定例記者会見

【３月２日（月）午後１時３０分／４階特別会議室】

会見項目

- １ 「黒森神社」の危機を救え！地域住民発「宮古地方の歴史の背骨」復旧プロジェクトクラウドファンディングの実施について（財政課）
- ２ 宮古市東日本大震災追悼式について（総務課）
- ３ ～三陸鉄道リアス線１周年・全線運行再開記念～「みやこ夢レールフェスタ」について（観光課）
- ４ 宮古市における新型コロナウイルス感染症対策について（宮古市新型コロナウイルス感染症対策本部）

会見内容

別紙資料１～４のとおり。

※ただし、記者会見項目の順番は以下の通り調整のうえ説明

- １ 宮古市における新型コロナウイルス感染症対策について
- ２ 宮古市東日本大震災追悼式について
- ３ 「黒森神社」の危機を救え！地域住民発「宮古地方の歴史の背骨」修復プロジェクトクラウドファンディングの実施について
- ４ ～三陸鉄道リアス線１周年・全線運行再開記念～「みやこ夢レールフェスタ」について

記者との質疑

NHK記者

東日本大震災の追悼式について、コロナウイルスの影響で延期を検討している自治体もある中で、宮古市が予定通り実施する理由と、コロナウイルスの様々な情報が出回っていることで、不安を感じている市民の方々へ、市長が呼び掛けたいことを教えてください。

市長

現在の宮古市の状況から、ウイルス感染の兆候が見られないことから、密集しないよう予防対策をしっかりと行い、市外からの来賓は外部からの感染を防ぐ目的でご遠慮いただくことで準備しています。3月11日は我々宮古市民にとって特別な日です。予防対策をしっかりと行えば実施できると判断しているところです。

様々な媒体を通じて、色々な情報が飛び交っています。すべてが正しい情報ではないので、しっかりとした情報源からの情報の入手が必要です。市でも予防対策等関係機関の正しい情報を参考にし、ホームページや防災行政無線などで積極的に発信しています。

岩手日報記者

小学校の休校に伴うコロナウイルス対策で、宮古市内だと学童と児童館があると思いますが、同じ対応でしょうか。

市長

同じ対応になります。

岩手日報記者

学童の家の支援員の不足対応について、学校の教職員が支援員にまわるなど国では緩和策を検討しているようですが、その部分での宮古市の対応を教えてください。

市長

現在、学童に登録されている子どもの人数であれば、対応可能であると確認しています。ただし、今後登録されていない子どもが利用を希望した場合に対応できるか協議し、学校と学童の家で連携しながら対応していきます。

岩手日報記者

黒森神社のクラウドファンディングについてです。目標金額が360万円ですが、事業費の総額はいくらになりますか。

市長

総事業費は720万円になります。その2分の1が市の補助になり、その財源を今回クラウドファンディングで募集となります。

岩手日報記者

目標額に達しない場合はどのようにになりますか。

市長

目標額の360万円については、今回3月議会に上程している令和2年度の当初予算に計上しています。市としては補助しますが、歴史的な価値の物を市民や県内外から訪れる方々と思いを共有し、保存に努めることを目的としています。

朝日新聞記者

みやこ夢レールフェスタの開催の判断はいつ頃になりますか。

市長

最終判断については、遅くとも一週間前までにしたいと考えております。

河北新報記者

追悼式についてですが、昨年より時間短縮されていますか。

市長

政府の追悼式の中継が前回の60分から45分になっていることから15分短縮されています。また、追悼の言葉も市議会議長だけを予定しています。

河北新報記者

昨年の追悼式の参列者数を教えてください。

市長

約600名でしたが、今年は500名を予定しています。また、来賓も昨年は57名でしたが今年は23名に縮小しております。

岩手日報記者

追悼式で地域外からの来賓についての出席はご遠慮いただくとのことでしたが、市外在住のご遺族についてはどのような対応になりますか。

市長

消毒やマスクなどの対応をしていただき出席していただきます。

I A T 記者

黒森神社のクラウドファンディングで、目標額に達しない場合の対応について教えてください。

市長

目標額の360万に達しない場合でも、残りの分については市の財源で対応します。みんなで直すという気持ちのこもった形にしたいことから今回のクラウドファンディングになりました。

朝日新聞記者

3月20日のリアス線全線開通に期待することをお聞かせください。

市長

一年前に三陸鉄道が一本で繋がり、その後台風被害を受けました。そしてもう一度三陸沿線が繋がるためにこれまで頑張ってきました。再び繋がることを契機に三陸地域が発展するようみんなで頑張っていきます。

朝日新聞記者

コロナウイルスの影響で三陸鉄道を利用する観光客も落ち込むことが想定されますがどのように考えていますか。

市長

観光客利用の回復には時間がかかると思いますが、まずは沿線に住んでいる人がマイレールの意識を持って三陸鉄道を利用することが大事だと考えています。

T V I 記者

毎年行われている津波避難訓練はどうなりますか。

市長

3月11日に行うことができれば、意識の向上につながりますが、昨年も低気圧の影響により月命日の4月11日に開催しました。今回は延期としますが、今後実施したいと考えています。

I A T 記者

今回、開催できない理由はコロナウイルスの関係ですか。

市長

その通りです。

N H K 記者

来年度以降のフェリー航路再開に向けて、市ではどのようなことをしていきたいか教えてください。

市長

まずは、本州から北海道に行く荷物が足りないことが一番の課題です。そして、走りやすい道路整備が必要です。トラックを運転するドライバーの休息時間を考慮する働き方改革もあることから、状況に合わせた対応をしていきます。

NHK記者

来年度宮古盛岡横断道路が完成しますが、その効果をどのように考えていますか。

市長

道路が整備されることで、港も生きてきます。三陸沿岸道路のみならず、宮古盛岡間が整備され時間が短縮される効果は大きいと考えます。

IAT記者

今年入港の客船に関して、コスタベネチア等から中止の連絡はありましたか。

市長

今のところ、4月入港のダイヤモンドプリンセスとウエステルダムの中止の連絡だけでその他についてはまだありません。

資料 1 「黒森神社」の危機を救え！地域住民発「宮古地方の歴史の背骨」修復プロジェクトクラウドファンディングの実施について

趣旨・目的	宮古市指定文化財である「黒森神社本殿」が風雨雪害、経年劣化により損傷が目立ち、修復が必要な状況となっています。 黒森神社は、国指定重要無形民俗文化財「黒森神楽」をはじめ、古代から現代まで関連文化財が残され、また、市民の憩いの場にもなっており、まさに「地域の宝」です。 現在、地元有志が中心となって寄附を募り、令和2年7月の黒森神社例大祭までに修復を目指していることから、市としても、修復にかかる補助事業の財源として「さとふるクラウドファンディング」を活用し、寄付金を募ります。
受付期間	<u>令和2年3月2日（月）～令和2年6月30日（火）</u> （受付期間中であっても、目標金額に達した段階で受付を終了する）
内容	■目標金額 <u>3, 600, 000円</u> ■テーマ 「黒森神社」の危機を救え！地域住民発「宮古地方の歴史の背骨」修復プロジェクト <u>（宮古市文化財保存活用事業）</u> ■内容 黒森神社本殿修復に要する下記の取り組みを行う。 ① 屋根の葺き替え、②小屋組みの改修、③社殿の防虫処理など、 未永く保存活用できるための、修復にかかる財源として充当
特記事項	■寄附金の受付は、株式会社さとふるが運営する「さとふるクラウドファンディング」において実施する。 ■本クラウドファンディングに係る寄附に対しては、<u>返礼品の贈呈を行わない。</u> ■クラウドファンディングを実施することで、<u>その歴史的価値が多くの人々に知られ、訪れてもらう機会となることを期待している。</u>
問い合わせ	財政課財政係（☎68－9068）

資料２ 宮古市東日本大震災追悼式について

趣旨・目的	東日本大震災及び大津波により犠牲になられた方々を慰霊・追悼するとともに、併せて宮古市の復興への誓いを新たにするため、被災から９年目にあたる令和２年３月１１日に追悼式を実施する。
日時	３月１１日（水）午後２時３０分～午後４時
場所	宮古市民文化会館 大ホール
主催	宮古市
内容	【式次第】 (１) 政府主催追悼式中継 あきしのみやこうしでんか (黙とう、内閣総理大臣式辞、秋篠宮皇嗣殿下のおことば) (２) 開式の辞 (３) 式 辞 (４) 追悼のことば (５) 献 花 (一般献花のため午後４時３０分まで会場を開放) ※ 市主催の追悼式は、政府主催の追悼式中継終了後に執り行う。
特記事項	◎新型コロナウイルス等感染症への対策 ・式の規模を縮小する。 ①来賓の見直し…来賓を市議会議員及び市行政委員会の長のみとし、国・県・市内の関係機関・団体等の関係者は除く。 ②式次第の見直し…追悼電報の奉読を取りやめ、掲示による紹介に変更。 来賓の見直しに伴う「追悼のことば」と「献花」の時間短縮。 ・参列者に対してマスクの着用を呼びかける。 ・会場出入口にアルコール消毒薬を設置する。 ◎当日は会場までの無料送迎バスを運行 (運行ルートと時間は、広報みやこ 3/1 号と市ホームページで周知) ◎東日本大震災による犠牲者数 ５８５人（災害関連死 ５５人含む） ◎追悼式への参列者見込数 ご遺族、ご来賓、市民及び市関係者を合わせて約５００人。
問い合わせ	市総務課（☎ 68－9061）

資料３ 三陸鉄道 リアス線 １周年・全線運行再開記念 みやこ夢レールフェスタについて

趣旨・目的	三陸鉄道のリアス線運行開始１周年と台風第１９号災害からの復旧を記念して、みやこ夢レールフェスタを開催します。 宮古駅前広場では、三陸鉄道応援大使のＡＫＢ４８によるステージショーや毛ガニ汁のお振舞いなどを企画しています。 三陸鉄道宮古車両基地には、車両の床下探検コーナーや軌道自転車乗車コーナーが設けられ、普段はできない体験をすることができます。
日時	３月２１日（土）午前１０時から午後２時まで
場所	宮古駅前広場、三陸鉄道宮古車両基地
主催	みやこ夢レール創造事業実行委員会
内容	主なイベント内容 【宮古駅前広場】 ◆ステージイベント １０：００ オープニングセレモニー、景品付き餅まき １０：３０ 岩手まるごとおもてなし隊 １１：００ ＡＫＢ４８（予定） １２：１８ 到着列車お出迎え よしかわまさひろ １２：３０ 鉄道芸人ダーリンハニー 吉川正洋（予定） １３：００ 小田代直子 １３：４５ 閉会・餅まき ◆ミニＳＬ乗車体験（１０時から１４時まで） ◆物産・飲食販売（１０時から１４時まで） 【三陸鉄道宮古車両基地】 ◆車両床下探検 ◆軌道自転車乗車体験 ◆新型モーターカー展示 ◆車両展示撮影会 ◆ストラックアウト ◆車両綱引きレース
特記事項	◎１２時１８分到着予定の列車のお出迎えを行います。参加者にはノベルティを配布します。 ◎現段階では開催する見込みですが、諸般の事情によりイベントの中止・内容変更の可能性がございます。
問い合わせ	市産業振興部観光課（☎６８－９０９１）

資料 4 宮古市における新型コロナウイルス感染症対策について

対策本部 の設置	宮古市では、宮古市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、新型コロナウイルス感染症対策幹事会を令和2年2月5日に設置しました。 これまで3回開催し、市民への予防対策・相談窓口等の周知、民間事業所・公共交通機関・社会福祉施設等への注意喚起のほか、市施設への消毒液設置、県外への職員出張中止等の対策を行ってきました。 様々な情報により対策を次の段階に進める必要があると判断したことから、令和2年2月28日に宮古市長を本部長とする、「宮古市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、市民の安全のため新型コロナウイルス感染症対策に、今後も全庁的に取り組んでいきます。
内容	第1回宮古市新型コロナウイルス感染症対策本部会議は、令和2年2月28日に開催し、宮古市における当面の主な対応について次の通り決定いたしました。 ■当面の対応について (1) 宮古市立小中学校の臨時休業および学童の家等の対応について 小中学校…3月2日（月）から6日（金）まで午前授業（給食後、一斉下校） 3月9日（月）からは終日臨時休業 学童の家等…3月2日（月）から6日（金）午後1時から6時30分まで開所 3月7日（土）からは午前7時30分から午後6時30分まで開所（※日曜日・祝日を除く） ※卒業式は時間短縮し、来賓招待を自粛。また、修了式や離任式も同様の対応とします。 (2) 保育所等の対応について 市内12の公立保育所…3月2日（月）から31日（金）まで通常通り運営いたします。 ※私立保育所・幼稚園等については、公立保育所と同じ通常運営についての配慮を依頼中。 ※卒園式や修了式については、来賓招待を自粛のうえ、各式典とも時間短縮し行います。 (3) 宮古市関連の催事等の取り扱いについて ① 開催の可否については、事案別に協議・検討のうえ決定します。 ② 開催する場合は、次の点に配慮します ・会場にアルコール消毒液の配置 ・出席者間のスペースや換気に注意 ・手洗い、咳エチケットの励行

	・発熱等がある場合は出席自粛要請 ・健康状態の確認 ③ 3月末までの中止・延期のイベント 別紙のとおり
問い合わせ	宮古市新型コロナウイルス感染症対策本部事務局 (保健福祉部健康課内 ☎ 6 4 - 0 1 1 1)